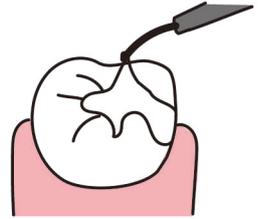




小さめのむし歯治療で使うレジン充填も 定期的なチェックが大事

「レジン充填」とは、一般的には比較的小さなむし歯や前歯のむし歯治療によく使用される、歯科用プラスチックを使った治療のことを指します。レジン充填は長い間行われており、品質も段階的に改良されてきています。また、歯にとっても優しい治療法であるため、多くの利点があります。ただし、プラスチック素材であるため、劣化や破損などが起こっていないか定期的にチェックを受けることも重要です。

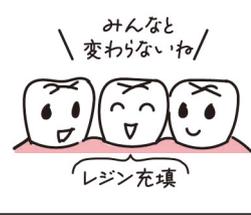


レジン充填の メリット

レジン充填の治療は
1日で終わる



自然な見た目に
仕上げる事ができる



レジン充填の デメリット

銀歯やセラミックに
比べると強度的に劣る



歯を削る量を
最少限にできる



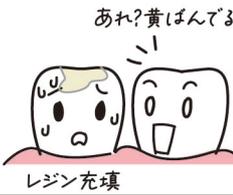
金属アレルギーの
心配がない



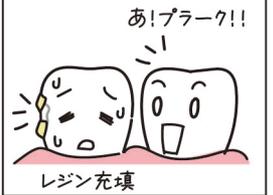
硬すぎないので
噛み合う歯に
ダメージを与えない



プラスチックなので
だんだんと
黄ばんでくる



表面に傷がつき
やすいので、
プラークが付きやすい



定期的に歯石を取らないと歯周病で歯を失います

